

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
算数	講義	2	長田 和彦
【授業のテーマ及び到達目標】			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 学年とのつながりを考慮しながら算数を系統的に学ぶ。 2. 小学校算数の内容をふまえ算数の到達目標を理解し、能力を習得する事ができる。 3. 数, 量, 図形などの理解を深め、指導できる能力を身につける事ができる。 			
【授業の概要】			
算数の各項目に関わる例題・練習問題をもとに講義を行なう。問題演習を通して算数の指導力向上をはかり、算数を理解させるための説明方法、指導方法についても考えていく。			
【全体の授業計画・内容】			
1. ガイダンス・・・授業方法や進め方の説明, 小学校算数科の内容の構成・概略 他			
2. 小学校算数科 数と計算 1 (整数の計算, 小数の計算)			
3. 小学校算数科 数と計算 2 (小数の計算, 分数の計算)			
4. 小学校算数科 数と計算 3 (混合計算), 数と計算に関する確認テスト			
5. 小学校算数科 量と測定 1 (面積)			
6. 小学校算数科 量と測定 2 (体積)			
7. 小学校算数科 量と測定 3 (時間・角・速さ)			
8. 小学校算数科 図形 (合同・対称), 数量関係1 (比例・表とグラフ)			
9. 小学校算数科 数量関係 2 (割合・確率)			
10. 小学校算数科 量と測定, 図形, 数量関係に関する確認テスト			
11. 発展問題 割合に関する問題1 (濃度計算など)			
12. 発展問題 割合に関する問題2 (損益算, 仕事算など)			
13. 発展問題 和差に関する問題1 (差集め算・鶴亀算など)			
14. 発展問題 和差に関する問題2 (通過算・旅人算など)			
15. 発展問題に関する 確認テストおよびまとめ			
【準備学習の内容】			
予習のあり方: 各授業内容に関して確認しておく。			
学習のあり方: 算数を理解するだけでなく、指導者としての立場を意識して受講する。			
復習のあり方: 授業時に配布した問題・課題を各自解いておく。			
【成績評価】			
受講態度 (30%)、授業毎の小テスト(30%)、確認テスト (40%)			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
学生自身が各項目の理解度を確認するために、講義毎の小テスト・確認テストを実施し、採点・添削をしたものを返却する。			
【テキスト】			
授業時に関係資料・プリント等を配布する。			
【参考文献】			
適宜、授業時にて紹介。			